

城東区 将来ビジョン

【概要版】

地域防災

～災害発生時に自らの命を守る「自助」と、
近隣住民同士が助け合う「共助」の力を充実させ、災害に強いまちへ～

地域の実情に即した防災力の向上

- ★地域とともに行う、浸水災害時の垂直避難場所の確保。
- ★倒壊や類焼による人的被害を最小限に抑えるための地域の
自助・共助の力の向上。

地域福祉

～区民の皆さまが健康で安心して暮らせるまちへ～

地域ぐるみの健康づくり

- ★より身近な地域で、楽しく健康を増進するなど、**介護予防**の取組。
- ★地域・関係機関との連携による健康づくりの取組。

ともに支えあう地域福祉の推進

- ★地域の特色を活かした、アクションプランの推進。
- ★地域の実情に応じた地域福祉システムの構築。
- ★待機児童の解消など、地域ぐるみの**子育て支援体制**の充実。

城東区って？

- ★河川が多い
- ★交通のアクセスが良好
- ★人口密度は市内で1位
- ★出生率・年少人口ともに市内で4位
- ★区民による様々な活動が盛ん

いま、城東区に求められていること

- ★「**住のまち**」として、豊かなコミュニティ、人と人との**絆**を育んでいくこと。
 - ★区の特性を活かし、「**輝く城東区**」をスローガンに、まちを活性化すること。
- 城東区の良さは、区民の方が、人と人との絆を大切にし、地域でいきいきと活動されていることにあります。こうした良さを、これまで地域になじみのなかった人、新しく城東区に住まれた人に、もっともっと広めていかなければなりません。
- 大胆な発想で、区の良さを知っていただき、区民の皆さま一人ひとりがそれぞれの特性を発揮し、力を合わせた地域社会づくりが求められています。

窓口サービス

区民満足度の高い迅速・丁寧な窓口サービスの提供と 効率的な業務運営

- ★フロアマネージャーの活用など、受付窓口での待ち時間短縮。
- ★来庁者の立場に立った窓口サービスの改善。
- ★民間委託を活用した窓口の機能や体制の改善や、開庁時間の延長に向けた取組。

区政運営

区内の施策・事業を区長が自らの権限と責任で 実施する区政運営

- ★「ニア・イズ・ベター」を主眼におき、地域に最も身近な区役所として、サイレント・マジョリティなどを含めた多様な区民ニーズの的確な把握。
- ★区長の判断と責任による、基礎自治に関する事業・施策の地域事情に則した運営。

地域まちづくり

～ひとりひとりが「自分らしさ」を尊重し、楽しくまなび、
人と人との絆を大切に、愛着を持って住み続けられるまちへ～

人と人をつなぐ城東区の絆プロジェクトの推進

- ★「自分たちのまちは自分たちでつくろう」を合言葉に活動している、「城東区ゆめ～まち～未来会議」と、社会教育団体、人権・生涯学習等の取組を行う地域活動団体、NPO、商店・企業等との連携をより強化した**協働事業**。

城北川ブランド化プロジェクト（仮称）の推進

- ★城東区が誇るランドマーク、「城北川」の取組である『アイラブ城北川プロジェクト』の発展。
- ★より幅広い活動主体とともに多様な協働イベントの実施と、**まちの魅力**の発信。

地域資源の活用による活力のある地域社会と都市魅力の向上

- ★城東区の地域資源（芸術・文化・歴史）の活用と、城東ブランドの推進を連動させた、「**住のまち**」城東区としての**都市魅力**のアピール。
- ★多様な市民活動やイベントにビジネス手法を導入し、地域でのヒト・モノ・カネ・情報などの資源の循環により**地域経済**の活性化。
- ★城東区の次世代を担う子どもたちを中心とした**教育・学習環境**の充実。
- ★地域マナー向上など、まちの**魅力アップ**に向けた取組。



城東区 将来ビジョン

【概要版】

城東区未来わがまちビジョン

人情にあふれたまちに暮らし、豊かな愛情の中で子どもが誕生し、友情をはぐくみながら育つ。みんながお互いを尊重しあい、謙譲の精神を持ち合う。まちのシンボルである川が清浄になり、美しい調べとともに流れる。商売が繁盛し、まちが活気づく。わがまちが、より住みよいまちへと発展し向上していく。みんながど根性を出しあい、みんなの心情が生きるまち。

(城東区ゆめ～まち～未来会議)

★問合せ先★

大阪市城東区役所 総務課 総合企画担当
〒536-8510 大阪市城東区中央3丁目4番29号
FAX：06-6931-9999
電話：06-6930-9937

はじめに…

- ★「区将来ビジョン」とは、区長が、地域としての区のめざすべき将来像、将来像の実現に向けた施策展開の方向性を区民の皆さまに明らかにし、区政に対する関心や理解を深めていただくために策定するものです。
- ★「城東区将来ビジョン」は、平成24年度から5年間の平成29年度までを、地域としての区の将来像を見据える期間と定め、将来像実現に向けて、区長任期中の平成27年度末までの施策展開の方向性を明らかにするものですので、区の概況や特性を踏まえて将来像を描き、その実現に向けた施策については区の特徴あるポイントに絞って策定したものとになっています。
- ★区の施策・戦略のすべてを網羅的に記載したものではなく、年度ごとに重点的に取り組む戦略、具体的取組については、各年度の区運営方針として策定していくことになります。
- ★「城東区将来ビジョン」をご覧いただき、皆さま方には、区政に対する関心や理解を少しでも深めていただければ幸いです。